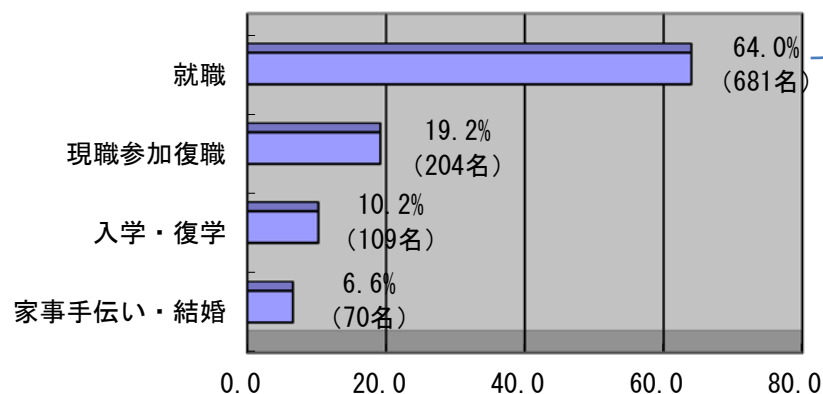
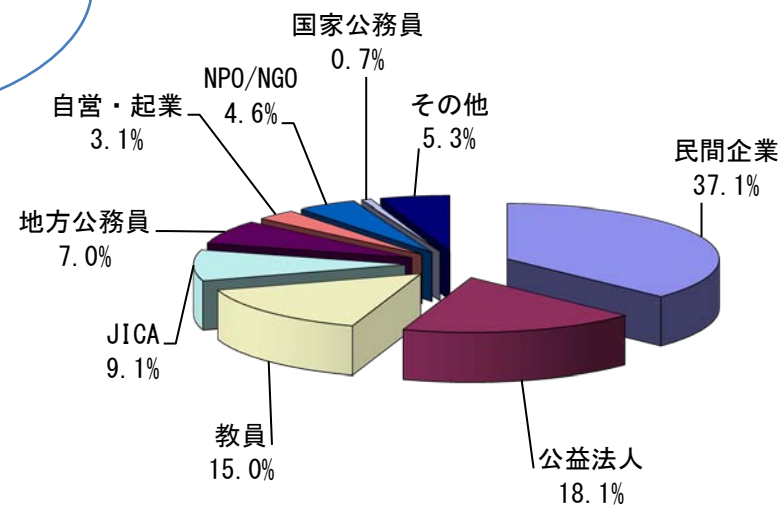


青年海外協力隊経験者の進路状況

平成22年度帰国ボランティア進路状況
(平成22年4月1日～平成23年3月31日までの帰国者)



就職先内訳



「帰国後の進路支援」

- ① 進路相談カウンセラー(全国25名配置)
- ② キャリアセミナー・勉強会の開催
- ③ 教育訓練手当やNGO活動支援
- ④ 地方公務員(教員・自治体職員)の特別採用枠
- ⑤ 企業等からの求人情報発信・ニュースレター
- ⑥ ハローワーク連携体制
- (全都道府県に重点ハローワークの設置)
- ⑦ 大学・大学院進学時の経験評価や単位認定

帰国した隊員の活躍の様子(例)

(株)トキタ種苗:埼玉県

1973年以来、協力隊経験者を継続して採用し、海外の種苗会社との交渉や、現地法人の勤務で活躍。

経験者の持つ心の通う語学力に加え、地元のコネクションや開拓精神を通じて事業を展開。

現在では、中国、インド他に現地法人を設立。
海外部門のスタッフは
半分以上が
協力隊経験者。



時田社長と隊員OB社員